

ルートの設定と案内

目的地を探したら、ルートを設定します。ルートが設定されると案内がはじまりますので、ルート案内にしたがって走行してください。

検索した地点を確認・設定する	56	経由地を追加する	64
現在の条件でルートを探索する	56	目的地・経由地の位置を修正する	65
ルートの確認や設定をする	57	目的地・経由地の順番を並替える	65
検索した地点の位置を修正する	57	目的地・経由地を消去する	65
検索した地点をルート上に追加する	57	区間ごとに探索条件を設定する	65
検索した地点を本機に登録する	57	有料道路の出入口を変更する	66
検索した地点周辺の駐車場を探す	58	スマートICとは	66
検索した地点の情報を確認する	58	設定したルートを確認する	67
走行するルートを設定する	59	ルート上の情報を見る	67
現在の条件でルートを探索する	59	ルートをシミュレーション走行する	67
異なる条件のルートから選択する	59	ルートを登録する	67
ルートの確認・登録をする	60	ルート上の地図をスクロールする	68
行き先を追加する	61	ルート案内の音量を確認・設定する	68
有料道路の出入口を選択する	61	ルート案内時の音声出力を切り替える	68
カーウイングスを利用して最速ルートを探す	61	ルート案内を中止する	68
設定済みのルートを再探索する	62	ルートを消去する	68
設定した条件で再探索する	62	ルート案内中の地図画面	69
探索条件を変更して再探索する	62	ルート案内中の案内表示	70
迂回ルートを再探索する	63	交差点手前で出る案内表示	70
カーウイングスを利用して交通情報を受信する	63	高速道路での案内表示	70
最速ルート探索の条件を設定する	63	細街路での表示	71
目的地・経由地を編集する	64	ルート案内中の音声案内	72
目的地・経由地設定時のご注意	64	運転中の音声案内例	72
		進行方向の案内について	72

検索した地点を確認・設定する

地点検索 (P.35) で地点を探したら、ルートを設定する前に位置を修正したり、地点を登録できます。また、目的地の施設情報などを確認することもできます。
この操作は、検索結果画面から行います。

地点を検索 (P.35) ►►

検索結果画面



※ 走行中は選択できる項目が限定されます。

現在の条件でルートを探索する

現在設定されている条件のまま、検索した地点を目的地としてルートを探索します。ルート探索の条件は変更できます。(P.59、P.62)

1 地点を検索 (P.35) ► ガイド開始

そのままの条件でルートが探索されます。

MEMO

- 以下の場合、一般道と有料道路(または高速道路)のどちらを現在走行中であるかを確認する画面が表示されます。●有料/高速 または ●一般道走行 をタッチしてください。この確認画面は、探索条件を指定するものではありません。
- 有料道路、または高速道路に自転車位置がある場合
- 一般道に自転車位置があり、自転車位置からおよそ100m以内に有料道路や高速道路がある場合
- 探索したルートに冬季規制道路がある場合は、ルート案内がはじまる前にお知らせ画面が表示されます。

- 緊急施設(病院など)を目的地にした場合、確認画面が表示されます。

なお、検索方法によっては緊急施設を目的地に設定できないときがあります。

- 目的地を盗難多発地点付近にした場合、警告案内を行います。(「盗難多発地点の音声警告」がONの場合のみ (P.194))
- 検索した地点から最も近い道路が有料道路、または高速道路の場合は、その道路上で案内を終了するかどうか確認する画面が表示されます。

なお、検索方法によっては、確認画面が表示されない場合があります。

- 最速ルート探索の自動ダウンロード設定の「行き先設定時にダウンロード」(P.187)が「ON」に設定されているときは、自動的にカーウィングス情報センターから交通情報を取得し、渋滞を考慮したルートが探索されます。

ルートの確認や設定をする

地点を検索してルート案内を開始する前に、ルートの確認をしたり、ほかのルートを探索して選択できます。

1 地点を検索 (P.35) ▶ ルートを表示

ルート探索結果画面が表示されます。(P.59)



ガイド開始：

選択したルートにしたがってルート案内を開始します。(P.59)

他のルートを選ぶ：

異なる条件の5つのルートから、お好みのルートを選択できます。(P.59)

ルートの確認・登録：

ルートの各種情報の確認やルートの登録ができます。(P.60)

行き先を追加：

ルートに行き先を追加できます。(P.61)

最速ルート探索：

カーウイングスを利用して渋滞・道路規制などの交通情報を取得し、最速ルートを検索します。(P.61) MC312D-A/VVは、Bluetooth対応携帯電話の接続が必要です。

検索した地点の位置を修正する

検索した地点の位置を、地図をスクロールして調整できます。

1 地点を検索 (P.35) ▶ 位置を修正

2 地図をスクロールして位置を修正

▶ 決定

検索結果画面に戻り、調整した地点を中心とした地図が表示されます。

MEMO

- **微調整** をタッチすると、詳細な修正ができます。(P.24)

検索した地点をルート上に追加する

すでにルートが設定されている場合に、検索した地点をルート上の経由地として追加したり、目的地に再設定できます。

1 地点を検索 (P.35) ▶ ルートに追加

行き先追加画面が表示されます。

2 ここに追加



選択した位置に地点が追加され、ルート探索結果画面が表示されます。(P.59)

検索した地点を本機に登録する

検索した地点を本機の登録リストに登録できます。

MEMO

- 地点の検索方法が「登録地」の場合は、この操作は行えません。
- 本機に登録できる地点は最大400件です。

1 地点を検索 (P.35) ▶ ここに登録

地点が登録地として本機に登録されます。

検索した地点周辺の駐車場を探す

検索した地点の周辺にある駐車場を探し、駐車場を目的地として設定できます。検索結果地点から半径800m以内にある駐車場を最大10件まで探します。

1 地点を検索 (P.35) ▶ 周辺駐車場

2 駐車場を選択

駐車場キーをタッチすると、検索結果画面に戻ります。

検索した地点の情報を確認する

検索した地点の施設情報を表示します。
検索した施設の種類によって、表示される画面は異なります。

MEMO

- 施設に情報がない場合、**情報** は選択できません。

1 地点を検索 (P.35) ▶ 情報

施設情報画面が表示されます。

QRコード：

施設情報が含まれたQRコードが表示されます。携帯電話でQRコードを読み取ると、施設の詳細情報が確認できます。

電話をかける：

施設に電話番号が登録されている場合に表示されます。Bluetooth対応携帯電話を本機に接続していると、タッチして電話をかけられます。

MEMO

- 「QRコード」をタッチすると、画面にQRコードと **縮小** が表示されます。 **縮小** をタッチすると、QRコードを縮小表示できます。

走行するルートを設定する

目的地を設定したら、走行するルートを決めます。条件の異なるルートと比較したり、経由地を追加することもできます。

この操作はルート探索結果画面から行います。この画面を表示したまましばらく操作をしないと、自動的にルート案内が開始します。

地点を検索 (P.35) ▶▶

ルートを表示 ▶▶

ルート探索結果画面



※ 走行中は選択できる項目が限定されます。

現在の条件でルートを探索する

現在設定されている条件のまま、ルートを探索して案内を開始します。

1 地点を検索 (P.35) ▶ ルートを表示

2 ガイド開始

現在の条件でルートが探索されます。

MEMO

- **ガイド開始** をタッチしなくても、ルート探索結果画面を表示して何も操作しないまましばらくすると、自動的に現在の条件でルート案内が開始します。
- 探索したルートに冬季規制道路がある場合は、ルート案内がはじまる前にお知らせ画面が表示されます。

異なる条件のルートから選択する

ルート探索時には、地図上に5つのルートが表示されます。

異なる条件で探索された5つのルートから、お好みのルートを選択できます。

探索されるルートの種類は、ルート探索条件設定の「省エネルギーを考慮」(P.188)のON/OFFによって異なります。

MEMO

- 経由地、または高速道路出入口の指定がある場合は、この操作は行えません。
- 「省エネルギーを考慮」(P.188)をONにすると、ルート探索にかかる時間が長くなる場合があります。

1 地点を検索 (P.35) ▶ ルートを表示

2 他のルートを選ぶ

ルート選択画面が表示されます。

3 お好みのルートを選択 ▶

ガイド開始



有料優先：

有料道路を優先的に使用し、目的地までの所要時間が短くなるルートです。

有料（省エネ）※1：

有料道路を優先的に使用し、目的地までの燃料消費量が少なくなるルートです。

有料優先（別ルート）※2：

「有料優先」とは異なる有料道路を優先的に使用するルートです。「有料優先」のルートと同じになる場合もあります。

一般優先：

一般道路を優先的に使用し、目的地までの所要時間が短くなるルートです。

一般（省エネ）※1：

一般道路を優先的に使用し、目的地までの燃料消費量が少なくなるルートです。

一般優先（別ルート）※2：

「一般優先」とは異なる一般道路を優先的に使用するルートです。「一般優先」のルートと同じになる場合もあります。

距離優先：

一般道路を優先的に使用し、目的地までの距離が短くなるルートです。渋滞情報は考慮しませんが、規制情報は考慮します。

※1「省エネモードを考慮」ONの場合のみ表示されます。

※2「省エネモードを考慮」OFFの場合のみ表示されます。

MEMO

- 省エネモードを選択すると、ルート探索結果画面右側に「省エネ度」が表示されます。どの程度燃料消費量が改善されているかを確認できます。この機能はアイドリングストップ車、ハイブリッド車、電気自動車には対応していません。
 - 省エネモードを選択して案内を開始した場合、「統計交通情報を考慮」(P.188)の設定に関係なく、統計交通情報を考慮して探索します。
 - 省エネモードを選択した場合、以下の設定内容を使用します。
 - 乗車人数
 - 車両重量
 - 排気量
 - モード燃費
 - ボディタイプ
- この設定は「車両設定」(P.193)から行えます。数値を設定していない場合は、本機の初期値を使用してルートの探索を行います。

ルートの確認・登録をする

現在のルートの情報を確認したり、登録ルートとして本機に登録できます。

1 地点を検索 (P.35) ▶ ルートを表示

2 ルートの確認・登録

ルート確認・登録画面が表示されます。この画面から、ルート情報の確認やルートの登録ができます。

ルート情報：

ルート上の情報を表示します。(P.67)

現在のルートを登録：

現在のルートを本機に登録します。(P.67)

地図スクロール：

地図をスクロールしてルートを確認します。(P.68)

行き先を追加する

ルート上に新しく行き先を追加します。追加した地点は、目的地や経由地に設定できます。

MEMO

- 経由地が5つ設定されている場合は追加できません。

1 地点を検索 (P.35) ▶ ルートを表示

2 行き先を追加

3 行き先を検索 (P.35)

4 ここに決定する

この画面からは、以下の操作も行えます。

位置を修正：

地図をスクロールして、検索した地点の位置調整を行います。

情報を見る：

検索した地点の施設情報を表示します。(P.50)

ここを登録：

検索した地点を本機に登録します。

5 ここに追加

選択した位置に地点が追加されます。

有料道路の出入口を選択する

使用する有料道路の出入口をリストから選択できます。

1 地点を検索 (P.35) ▶ ルートを表示

2 入口施設名称、または出口施設名称を選択



選択した出入口の前後3つまでの出入口と、その間で分岐・合流する有料道が変更対象となります。

MEMO

- 「有料道入口」、または「有料道出口」と表示されている入口施設名称、出口施設名称はタッチすることができません。

3 変更する出入口の名称を選択

「分岐・合流」を表す道路名をタッチした場合は、高速出入口リストが表示されます。同様に、変更する出入口を選択してください。

入口施設名称、または出口施設名称の表示が切り替わり、ルートが探索されます。

カーウイングスを利用して最速ルートを探す

カーウイングス (P.116) を利用して渋滞・道路規制などの交通情報をリアルタイムに取得できます。MC312D-A/Wは、Bluetooth対応携帯電話の接続が必要です。この受信した交通情報をもとに、渋滞を考慮したルートを設定できます。

MEMO

- カーウイングスを利用するための設定が必要です。(P.118)

1 地点を検索 (P.35) ▶ ルートを表示

2 最速ルート探索

最新の交通情報を考慮したルートが探索され、ルート探索結果画面 (P.59) が表示されます。

設定済みのルートを再探索する

ルートメニュー画面では、一度設定したルートを条件を変更するなどして手動で再探索できます。また、渋滞を迂回してルートを探することもできます。

ルートメニュー画面



※ 画面は「省エネルギーを考慮」OFF設定時のものです。

※ 走行中は選択できる項目が限定されます。

MEMO

- ルートが未設定の状態では、ルートメニュー画面に表示されている探索条件キーをタッチすることはできません。探索条件を変更したい場合は、ルートメニュー画面の **ガイド音声・探索設定** ► **探索条件** をタッチして選択してください。設定された探索条件は、次のルート探索に引き継がれます。

設定した条件で再探索する

ルート設定時に探索された5つのルート(P.59)をすべて再探索します。

1 メニュー ► ルート

2 再探索

ルートを再探索します。

MEMO

- 立寄地(P.44)設定時にこの操作をすると、立寄地は消去されます。
- 経由地、または有料道路の出入口が設定されている場合は、1ルートのみ探索します。
- 有料道路の出入口設定時は、設定を継続するかどうかを確認するメッセージが表示されます。

探索条件を変更して再探索する

探索条件を選択して、ルートを再探索します。
高速道路を走行していて、途中で一般道に降りたくなった場合などに便利な機能です。

1 メニュー ► ルート

2 希望の探索条件を選択

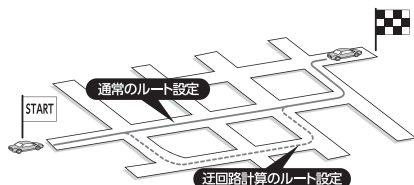


※ 画面は「省エネルギーを考慮」OFF設定時のものです。

選択した探索条件で、ルートを再探索します。
探索条件について詳しくはP.186をご覧ください。

迂回ルートを再探索する

渋滞など、避けたい場所を迂回したルートを再探索できます。



- 1 メニュー ▶ ルート
- 2 迂回路探索
- 3 迂回ルートを探索する、自転車位置からの距離を選択

迂回するルートが再探索されます。

MEMO

- 迂回ルートが見つからない場合もあります。

カーウイングスを利用して交通情報を受信する

カーウイングス(P.116)を利用して渋滞・道路規制などの交通情報をリアルタイムに取得できます。MC312D-A/Wは、Bluetooth対応携帯電話の接続が必要です。この受信した交通情報をもとに、渋滞を考慮したルートを設定できます。

MEMO

- カーウイングスを利用するための設定が必要です。(P.118)

- 1 メニュー ▶ ルート
- 2 最速ルート探索

交通情報が受信されます。走行中のルートよりも早く到着するルートが探索された場合は、新ルートで案内を開始します。

MEMO

- 交通情報を受信しても新しいルートが見つからない場合は、そのままのルートで案内を継続します。

最速ルート探索の条件を設定する

カーウイングスを利用した情報受信時の動作や、受信した情報の利用に関する設定を行います。

- 1 メニュー ▶ ルート
- 2 ガイド音声・探索設定
ルート探索条件の設定画面が表示されます。
- 3 最速ルート探索の自動ダウンロード設定
この後の操作は、「交通情報のダウンロード設定をする」(P.184)と同様です。

目的地・経路地を編集する

目的地・経路地設定時のご注意

ルートの途中で寄り道をしたいときなど、ルートに経路地を5つまで設定できます。設定された順番に経路地を通り、目的地に向かうルートが計算されます。また、目的地・経路地の位置を修正することもできます。

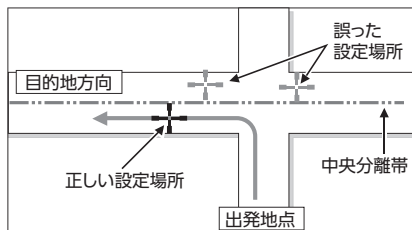
ルートを変える際には、以下のことを考慮して目的地・経路地を設定してください。

- 1 目的地・経路地は、国道・主要地方道路・都道府県道路・主要一般道路・高速道路・有料道路に設定してください。

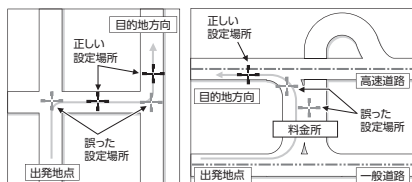
MEMO

- ・高速道路の本線上に目的地・経路地を設定した場合、ルートが見つからないことがあります。その場合は、目的地・経路地を本線以外へ設定し直してください。

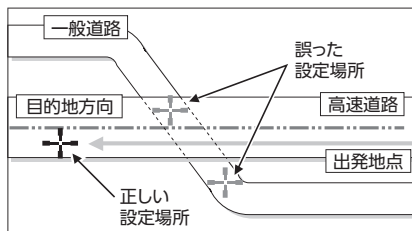
- 2 上下線や一方通行路に目的地・経路地を設定するときは、車線を正確に設定してください。



- 3 交差点やインターチェンジなどに目的地・経路地を設定しないでください。交差点やインターチェンジ付近に目的地・経路地を設定したい場合は、目的地方向に少し離れた道路上に設定してください。



- 4 高速道路と一般道路が交差している場所や、高速道路が一般道路上に高架になっている道路には、目的地・経路地を設定しないでください。

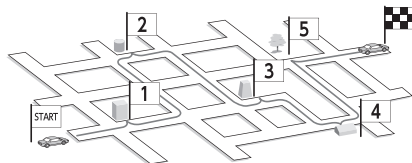


MEMO

- ・設定した目的地・経路地を通過しないで先に進んだ場合、通過しなかった目的地・経路地に向かって、ルートが自動的に設定されることがあります。

経路地を追加する

経路地は最大5つまで設定できます。現在設定されている目的地よりも後ろの位置に地点を追加すると、その場所が目的地として設定されます。



1

メニュー ▶ ルート

2

ルート編集 ▶ 行き先の追加・修正

3

経路地を追加する位置の

ここに追加



4

地点を検索 (P.35)

5 ここに決定する

この画面からは、以下の操作も行えます。

位置を修正：

地図をスクロールして、検索した地点の位置調整を行います。

情報を見る：

検索した地点の施設情報を表示します。
(P.50)

ここを登録：

検索した地点を本機に登録します。

6 探索開始

経由地が追加され、新しいルートが探索されます。

目的地・経由地の位置を修正する

ルートに設定した目的地や経由地の位置を、地図をスクロールして変えられます。

- 1 **メニュー** ▶ **ルート**
- 2 **ルート編集** ▶ **行き先の追加・修正**
- 3 **位置を調整したい地点を選択**
- 4 **位置を修正**
- 5 **位置を修正して** **決定**
- 6 **探索開始**

目的地、または経由地の位置が調整され、ルートが探索されます。

目的地・経由地の順番を並べ替える

- 1 **メニュー** ▶ **ルート**
- 2 **ルート編集** ▶ **行き先の追加・修正**
- 3 **順番を変えたい地点を選択**
- 4 **順番を変更**

5 移動する位置を選択



6 探索開始

目的地、または経由地の順番が入れ替わり、新しいルートが探索されます。

MEMO

- 地点の順番を並べ替えると、指定ICは解除されます。

目的地・経由地を消去する

- 1 **メニュー** ▶ **ルート**
- 2 **ルート編集** ▶ **行き先の追加・修正**
- 3 **消去したい地点を選択**
- 4 **消去** ▶ **はい**
- 5 **探索開始**

選択した目的地、または経由地が消去され、新しいルートが探索されます。

MEMO

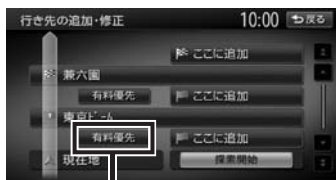
- 目的地を消去した場合は、最後の経由地が目的地になります。

区間ごとに探索条件を設定する

現在地～経由地～目的地間で、区間ごとに探索条件を設定できます。

- 1 **メニュー** ▶ **ルート**
- 2 **ルート編集** ▶ **行き先の追加・修正**

3 探索条件を設定したい区間の探索条件キー選択



探索条件キー

4 希望の探索条件を選択

探索条件について詳しくは、P.59をご覧ください。

MEMO

- 選択した区間の前後に指定ICがある場合は、探索条件を選択した後に **はい** または **いいえ** をタッチします。
- 省エネルートを選択して案内を開始した場合、[統計交通情報を考慮] (P.188) の設定に関係なく、全区間において統計交通情報を考慮して探索します。

5 探索開始

選択した探索条件で、ルートが探索されます。

MEMO

- 探索条件を変更して再探索を行うと、区間ごとに設定した探索条件は解除されます。

有料道路の出入口を変更する

設定したルート上の有料道路の出入口を、リストから選択して変更できます。

1 **メニュー** ▶ **ルート**

2 **ルート編集** ▶ **有料区間の修正**

3 入口を変更 または 出口を変更

MEMO

- **入口ICを元に戻す**、または **出口ICを元に戻す** をタッチすると、指定したICを解除します。

4 変更する出入口の名称を選択

「分岐・合流」を表す道路名をタッチした場合は、高速出入口リストが表示されます。同様に、変更する出入口を選択してください。

ルート探索結果画面に戻り、入口施設名称、または出口施設名称の表示が切り替わります。

MEMO

- 選択した出入口がスマートICの場合は、確認画面が表示されます。**はい** をタッチすると、スマートICを考慮したルートが設定され、**いいえ** をタッチすると、選択が取り消されます。

スマートICとは

スマートICとは、高速道路のサービスエリアやパーキングエリアなどから一般道路に出入りできるETC専用のインターチェンジです。

本機では、利用できるスマートICを考慮してルート探索を行います。

MEMO

- スマートICは、ETCユニットを搭載した車両のみご利用できます。
- スマートICの中には、社会実験として実施されている箇所があります。そのようなスマートICでは、対象車種に制約がありますが、それを考慮したルート探索は行いません。実際の道路状況にしたがって走行してください。

設定したルートを確認する

走行する前に設定したルートを確認したり、音声を設定できます。

MEMO

- 走行中にルートの確認はできません。必ず車を安全なところに停車して操作してください。

ルート上の情報を見る

ルート上の道路の種類や走行距離、通行料金、目的地への到着予想時刻などを確認できます。

- 1 **メニュー** ▶ **ルート**
- 2 **ルート確認・登録**
- 3 **ルート情報**

ルート情報画面が表示されます。

MEMO

- 現在走行中の道路の情報は表示されませんので、各道路の走行距離の合計と、目的地までの走行距離とは一致しません。

MEMO

- ルートシミュレーション中にも、**詳細** **広域**で地図の縮尺を変更できます。
- ルートシミュレーション実行中に、以下の操作を行うと、シミュレーションは停止します。
 - ハードボタンの操作
 - 電話を着信
 - カメラ画面を表示
 - 走行を開始
- ルート探索結果画面から **ルートの確認・登録**をタッチした場合は、ルートシミュレーションは操作できません。

ルートを登録する

現在のルートの本機に登録します。

MEMO

- 本機に登録できるルートは5件までです。
- 本機能は、探索されたルートそのものを登録するものではなく、経由地・目的地・区間探索条件の組み合わせをセットで登録するものです。そのため、登録ルートと呼び出したときに実際に案内されるルートは、ルート登録を行ったときのルートとは異なる場合があります。

ルートをシミュレーション走行する

画面上で、ルートを走行する様子をシミュレーションして確認できます。

- 1 **メニュー** ▶ **ルート**
- 2 **ルート確認・登録**
- 3 **ルートシミュレーション**

ルートシミュレーションが開始されます。

- ▶ : ルートシミュレーションを再生します。
- ⏸ : ルートシミュレーションを一時停止します。
- ⏹ : ルートシミュレーションを中止します。

- 1 **メニュー** ▶ **ルート**
- 2 **ルート確認・登録**
- 3 **現在のルートに登録** ▶ **はい**

本機の登録ルートに登録されます。

ルート上の地図をスクロールする

地図をスクロールしてルートを確認します。

- 1 **メニュー** ▶ **ルート**
- 2 **ルート確認・登録**
- 3 **地図スクロール**

カーソルの位置を中心にして、全画面地図が表示されます。

ルート案内の音量を確認・設定する

ルート案内時の音量や、音声出力のON/OFFを切り替えます。

- 1 **メニュー** ▶ **ルート**
- 2 **ガイド音声・探索設定**
- 3 **ガイド音量**
- 4 **+** **-** で音量を調整

通常走行時と高速走行時とに分けて設定できます。

MEMO

- この設定は、ナビゲーション設定の「ルートガイドの設定」(P.180)の「ガイド音量」と連動しています。
- ルート音声案内中に、**+** **-** (MC312D-A/MC512D-A)、またはロータリボリュームキー (MC312D-W/MC512D-W) を操作しても、音量を調整できます。

ルート案内時の音声出力を切り替える

音声案内などのナビゲーション音声を出力するかどうかを選択できます。

- 1 **メニュー** ▶ **ルート**
- 2 **ガイド音声・探索設定**
- 3 **ガイド・メッセージ音声**

MEMO

- この設定は、ナビゲーション設定の「ルートガイドの設定」(P.180)の「ガイド・メッセージ音声」と連動しています。

ルート案内を中止する

- 1 **メニュー** ▶ **ルート**
- 2 **ガイド中断**

ルート案内が中止されます。

MEMO

- ルート案内を再開したい場合は、**メニュー** ▶ **ルート** ▶ **ガイド再開** をタッチしてください。
- ルート案内の中止中に、「省エネルートを考慮」(P.188)の設定を切り替えた場合は、ルート案内を再開できなくなります。再開したい場合は、あらかじめ、目的地メニュー画面から目的地を設定してください。

ルートを消去する

- 1 **メニュー** ▶ **ルート**
- 2 **ルート消去** ▶ **はい**

ルートが消去され、ルート案内が中止されます。

ルート案内中の地図画面

ルート案内中は、地図上に渋滞情報や案内地点、案内ルートなど、さまざまな情報がわかりやすく表示されます。

警告

- 安全のため、運転者は走行中に操作しない
前方不注意になり、交通事故の原因となるおそれがあります。
- 実際の交通規制にしたがって走行する
ナビゲーションによるルート計算では、道路の状況やナビゲーションシステムの精度により、不適切な案内をすることがあります。必ず実際の交通規制にしたがって走行してください。



1 目的地情報キー

自車位置から目的地までのルート距離と到着予想時間^{※1}が表示されます。
ルートを外れて走行している場合は、目的地までの直線距離が表示されます。
タッチすると目的地周辺の地図が表示されます。目的地の位置が正確でない場合は微調整ができます。

2 音声案内地点

音声で案内される地点です。
通常道路・細街路での右左折を案内します。

3 目的地方向表示

目的地までの方向を直線で示しています。目的地方向表示は地図表示変更メニュー「その他設定」の「目的地方向表示」で表示／非表示を切り替えられます。(P.30)

4 誘導ルート

目的地までの走行道路です。
経路色：黄色（一般道路）、水色（有料道路）、暗いピンク色（細街路）

5 軌跡

車が走行した軌跡を軌跡マークで表示します。軌跡マークは「ナビゲーション設定」の「軌跡の表示」で表示／非表示を切り替えられます。(P.179)

※1 「自動計算」(P.182)が「OFF」に設定されている場合、到着予想時刻は「到着予想時刻の速度設定」(P.181)で定めた平均速度で計算され、渋滞情報は考慮されません。

ルート案内中の案内表示

交差点手前で出る案内表示

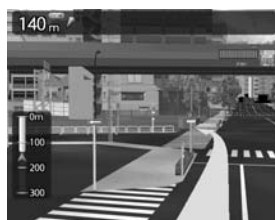
交差点や都市高速道路入口の約300m手前で、交差点が拡大して表示されます。

交差点の直前では、レーンの進行方向を示すレーンガイドが表示されます。交差点名とともに、進入すべきレーンが黄色で表示されます。

MEMO

- 一部の交差点では、実際の景色に似たイラストが表示されます。
- CARDGETアプリケーション画面を表示しているときは、交差点手前の案内表示はされません。

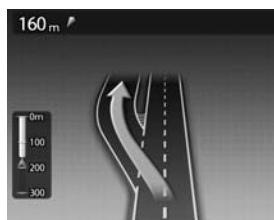
都市高速道路の手前^{※1}



複雑交差点の手前



側道分岐点の手前^{※2}



交差点の手前

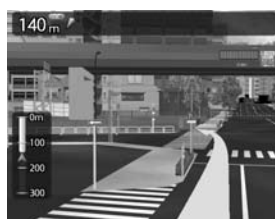


※1 「拡大図設定」(P.180) の「高速入口の画像表示」がONの場合に表示されます。

※2 表示される拡大図はイメージです。実際の道路とは車線数や分岐形状などが異なる場合があります。

高速道路での案内表示

都市高速道路の入口^{※1}



入口の名称と通行車線が表示されます。

都市高速道路の出口^{※2}



出口の名称と通行車線が表示されます。

高速道路の分岐点^{※2}



分岐点名、分岐点までの距離、通行車線が表示されます。

高速道路走行中



高速道路内の情報や到着予想時刻、料金が表示されます。

※1 「拡大図設定」(P.180) の「高速入口の画像表示」がONの場合に表示されます。

※2 「拡大図設定」(P.180) の「高速分岐の画像表示」がONの場合に表示されます。

■ デフォルメ図



以下の分岐点の手前では、道路形状をデフォルメ化した拡大図が表示されます。

- ・側道分岐点
- ・高速道路・有料道路の3分岐以内の分岐点
- ・画像がない場合の高速道路の分岐点

デフォルメ図には、通行車線が表示されます。

※表示される拡大図はイメージです。実際の道路とは車線数や分岐形状などが異なる場合があります。

細街路での表示

出発ポイントや目的地周辺の道幅が5.5m以下の細街路でも、目的地までルート案内されます。

⚠ 警告

- ・出発地、目的地周辺では細街路や地図データ上の幅3.3～5.5mの一般道路が暗いピンク色の線でルート表示されます。また、これらのルートは交通規制（一方通行や右左折禁止など）の情報が無い道路を含みますので、必ず実際の交通規制や道路標識などにしたがって走行してください。

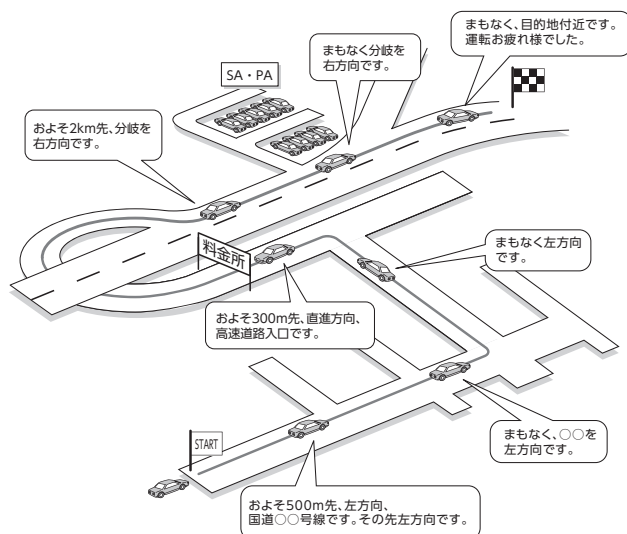
MEMO

- ・200mおよび100mスケールで停止中、細街路走行中（50mスケールでは、細街路以外の道路走行中も表示されます）は細街路を表示します。200mスケールで表示されるのは一部の細街路のみです。走行中に地図をスクロールしているときは、細街路は表示されません。

ルート案内中の音声案内

案内地点が近づくと、音声で案内されます。はじめて行く場所でも安心して運転に集中できます。

運転中の音声案内例



進行方向の案内について

進行方向の音声案内は、図のとおりの8方向で案内されます。

